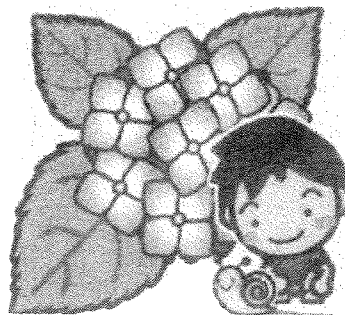
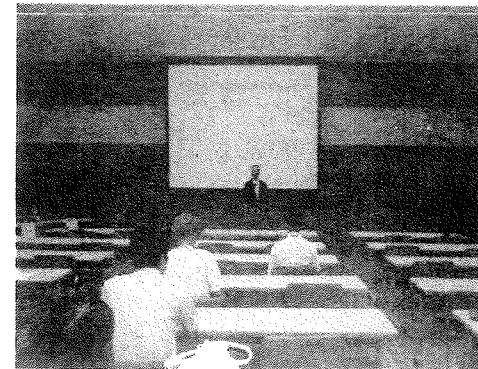


会報 第29号 (平成 25 年)

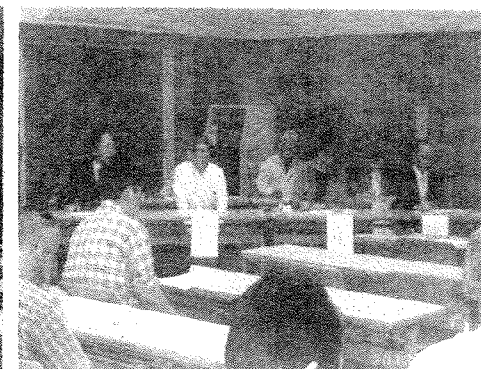
島根県精神当事者連絡会



第 8 回 島根県精神当事者連絡会 総会の模様



講演の模様



来賓の方々



総会の進行

私の人生 アクティヴあじさいの会 Nさん

暑さの折り皆様方には暑中お見舞い申し上げます。昭和25年4月桜の時期、この世に生を受け、早63年、思えば人生夢のごとし、浦島太郎の様なものです。若い人に伝えたいのですが、若いという事態、一つの財産であると思います。心と体が健康であれば。無限の可能性があると思います。勿論、能力にもよりますが、たとえ、金銭的には恵まれなくても、衣食住に不自由しない程度の経済力があれば。金銭は目的であると共に、生活していく上の手段であると思います。他に大切な事は、努力と勇気、チャレンジ精神を持つ、失敗を恐れない、人との和を大切にする、素直な心を持つ事、以上、自己の経験から述べましたが、私自身、今日まで、様々な職につき、高校には進学しなかったものの、それぞれの職の分野で、それなりに必要な知識を現場で学習しました。又、いろいろな方との出会いもありました。又、それぞれの時期、運命がエレベーターではないですが、最上階に上ったり、地下に降りた時もありました。

今はただ日々の生活リズムを大切にし、健康でありたい事を願っています。

第1回島根県当事者連絡会・島根県精神保健福祉士会との合同講演会

日時：8月25日(日)13:30~15:30
 場所：雲南市木次チェリバホール (TEL0854-42-1155)
 大会議室
 講演者：植田 俊幸氏
 (鳥取県立精神保健福祉センター 医長)
 二宮 康氏(WRAP ファシリテーター)
 講演主題：元気回復プラン「WRAP」(ラップ)の実際
 講演副題：自分を楽にするコツを知って回復に役立てよう
 備考：詳しい事は、事務局長 H まで
 (TEL0853-72-0497)

第8回島根県精神当事者連絡 総会 アンケートのまとめ

参加者 34名 内アンケート回答者 13名

①住んでいる市長村

出雲市 9名 大田市 3名 松江市 2名

②地域の暮らしの満足度

十分満足 1名 満足 10名 やや満足 3名 不満 1名

③テーマ(あなたは元気になりたい)にあった大会でしたか?

合っていた 6名 どちらでもない 3名

④WRAPの説明

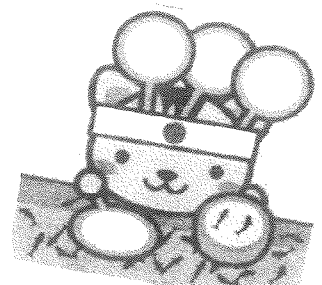
良かった 10名 どちらでもない 2名

⑤スピークアウトはどうでしたか?

良かった 10名 良くなかった 1名 どちらでもない 2名

全体の感想(抜粋)

- ・グループワークは、自宅のように自由にならない。
- ・WRAPの意味はわかったが、詳しい説明があれば病気に向かっていける気がする
- ・連絡会の活動を、もう少し頑張ってほしい
- ・自分たちが、楽しく、元気で、老いを忘れて快適な生活をしたい
- ・自分でも、WRAPができそうだ
- ・バスの便数が少ない
- ・連絡会の存在と活躍を知る事ができてよかった
- ・生の声を聞かせてもらってよかった
- ・近所との距離感が適度で住みやすい
- ・他人の意見を聞いて、自分のやり方の参考にできた
- ・自分の思いを話すことができてよかった



障がい者に対する、差別・偏見をなくすために、シルバーリボンのキャンペーンを行っています。

◎原稿を募集します。投稿され、掲載された方は、若干のお礼をしますので、お願いいたします。